

# 労働災害の多発傾向を受け、労働局長が 緊急災害防止運動への積極的な取組を要請

栃木労働局では、県内における休業4日以上労働災害が3年連続で増加し、過去10年間での最多記録を更新したこと、加えて、今年に入ってから増加傾向に歯止めがかからず、前年を大きく上回るハイペースで発生しています。

そこで、緊急災害防止運動「STOP!『あわてる・あせる・あなどる』行動・声かけ100日運動」略称「Aない声かけ運動」を県内に広く展開することとし、令和3年5月20日に関係団体等を対象とした「緊急災害防止運動への協力要請・説明会」を開催して、「Aない声かけ運動」への積極的な取組、自主的な労働災害防止活動の実施について協力要請を行いました。



5月20日(午前の部)

説明会の様子

※ 説明会は、コロナ感染症拡大防止の観点から、午前と午後2回に分けて開催し、やむを得ず出席できなかった団体には、別途、個別に協力要請を行いました。

説明会において、あいさつを行う  
藤浪労働局長



5月20日(午後の部)

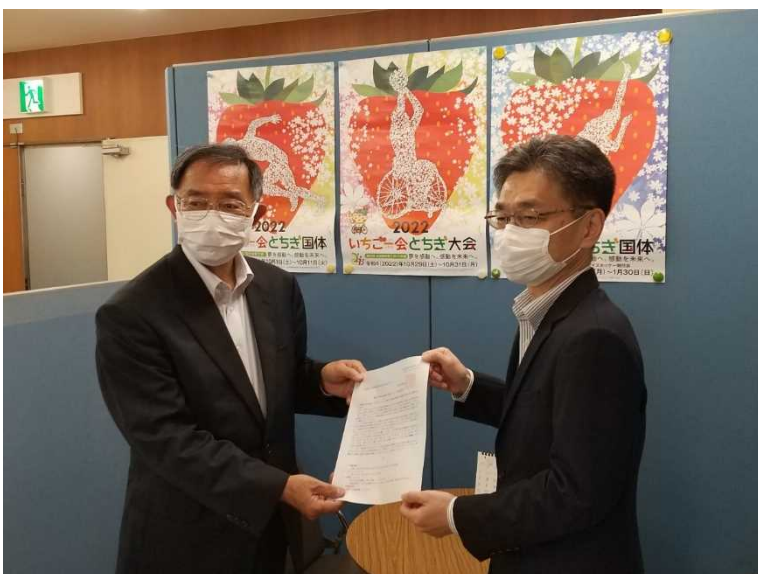
説明会の様子



5月20日(午前の部)  
一般社団法人栃木県商工会議  
所連合会 金子常務理事  
に協力を要請する  
藤浪労働局長



5月20日(午後の部)  
一般社団法人栃木県労働基準  
協会連合会 松下会長  
に協力を要請する  
藤浪労働局長



5月21日  
一般社団法人栃木県経営者協会  
石塚専務理事  
に協力を要請する  
藤浪労働局長